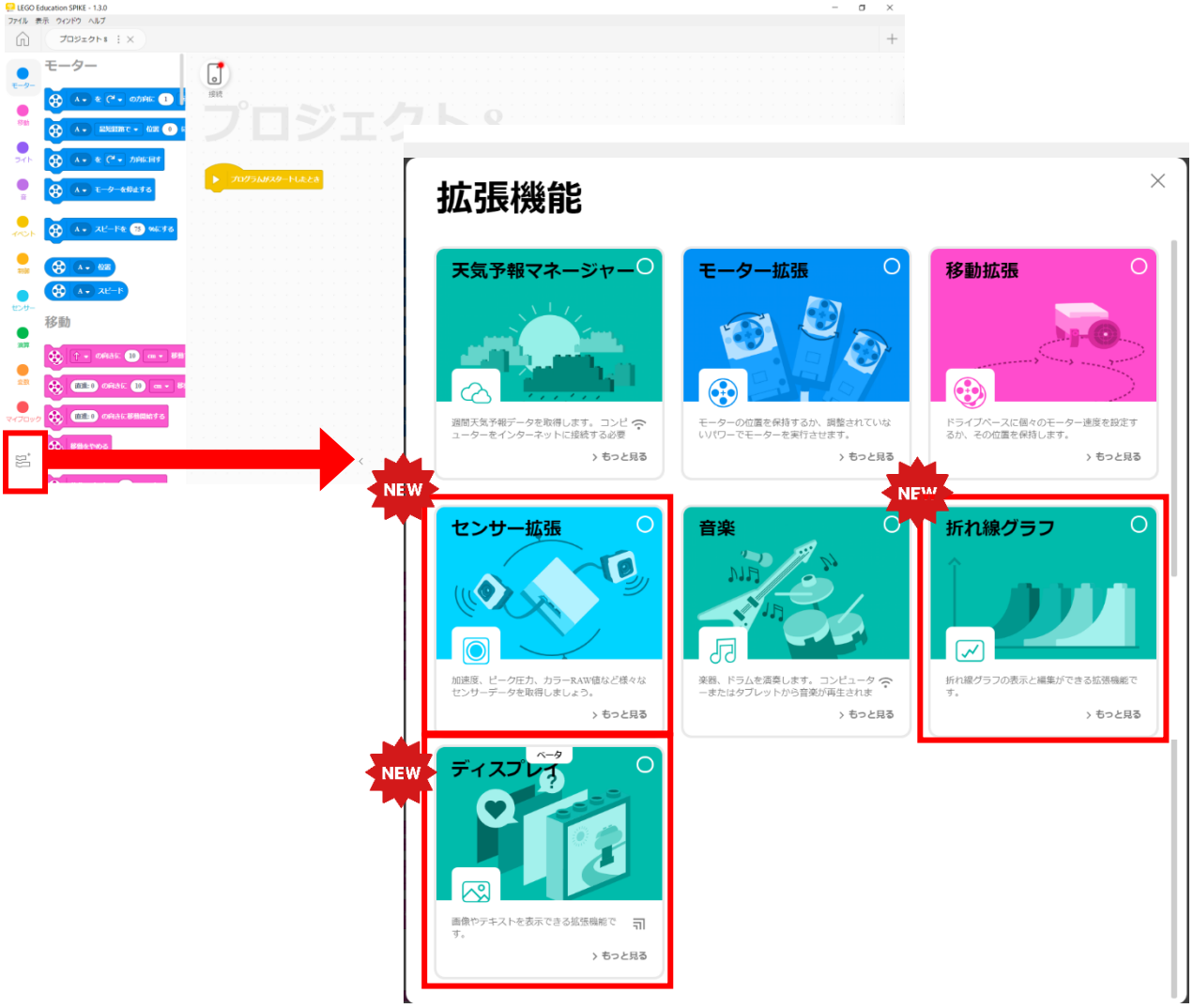
SPIKE アプリがアップデート。新機能が追加されました。

SPIKE アプリ の Ver1.3.0 が公開されました。
SPIKE アプリ Ver1.3.0 では、次のような機能が追加されました。

■プログラミングブロックの拡張機能が追加されました

プログラミングブロックの拡張機能に、「センサー拡張」「折れ線グラフ」「ディスプレイ」が追加されました。



センサー拡張：カラーセンサーの RAW 値や、ハブの加速度・角速度などを読みとれます。（詳しくはこちら）
折れ線グラフ：折れ線グラフの表示と編集ができます。（詳しくはこちら）
ディスプレイ（β版）：画像やテキストを表示できます。（詳しくはこちら）

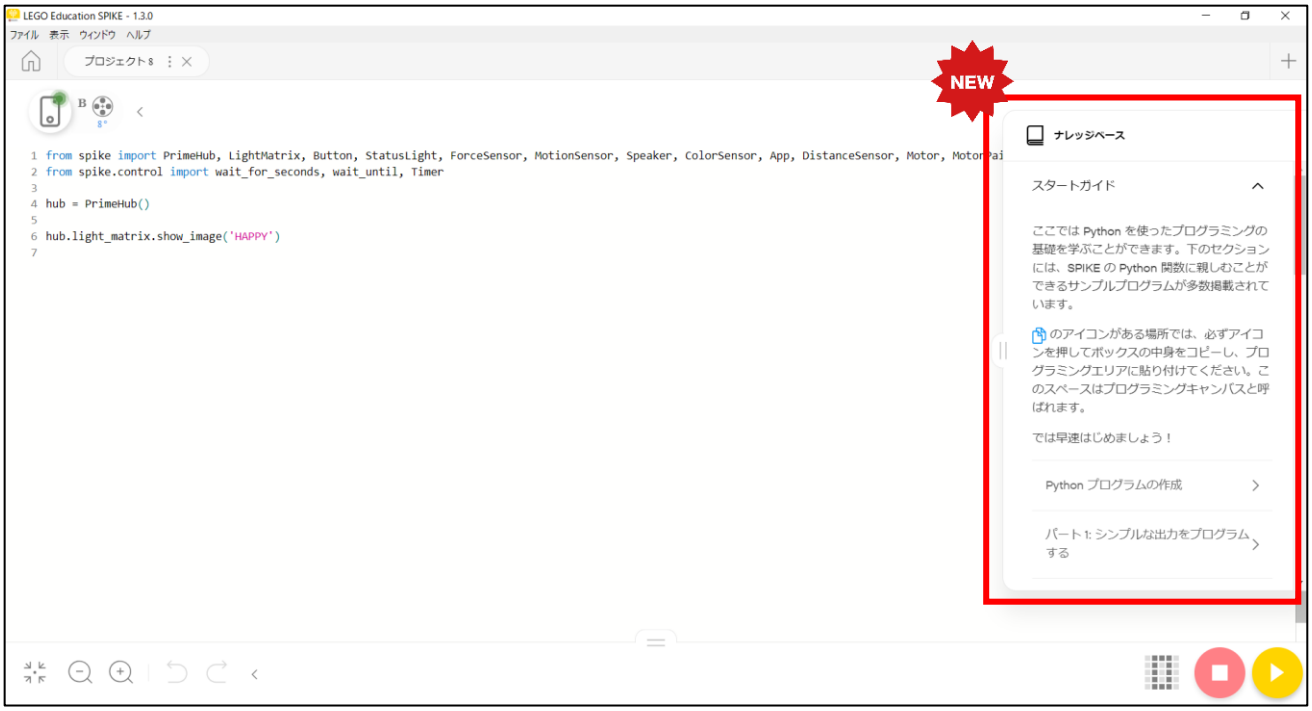
■リストの値をインポート・エクスポートできるようになりました

リストにファイルから値をインポートしたり、リストの値をファイルにエクスポートしたりできるようになりました。

詳しくはこちらをご覧ください。（https://spike.afrel.co.jp/technology/1867/）

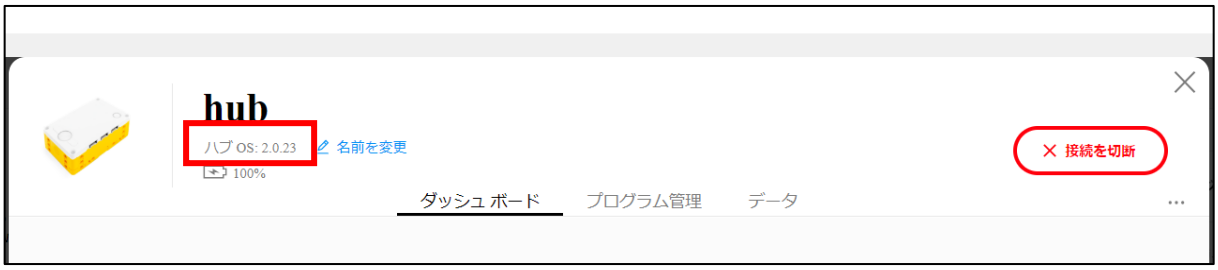
■Python のプログラミング機能のガイドが日本語に対応しました

Python のプログラミングに関するガイドが日本語表記に対応しました。



■ハブ OS がアップデートされました。

ハブ OS が 2.0.23 になりました。ハブ OS を更新してください。



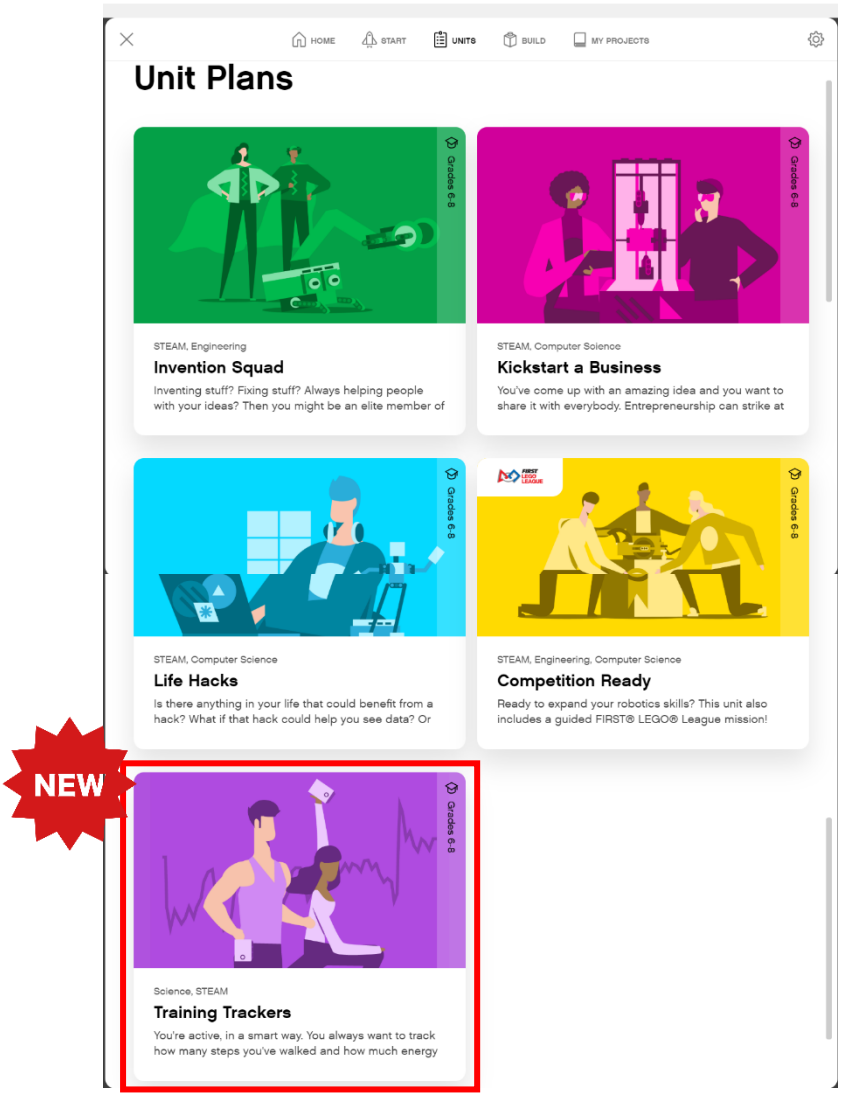
■新しいユニットプラン「Training Trackers」が登場（言語で英語（US）を選択した場合のみです。）

新しいユニットプラン「Training Trackers」が追加されました。

※Training Trackers を利用するには、言語設定で英語（US）を選択する必要があります。

※2020/08/31 時点で、Training Trackers は日本語に対応していません。

（言語は設定画面から変更が可能です。）

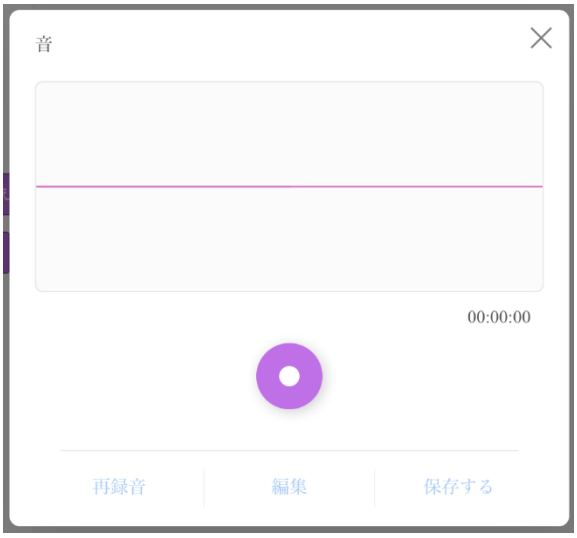


■ **（iOS のみ）音を鳴らすブロックで録音ができるようになりました**

iOS（iPad）でも、「終わるまで○を再生する」「○を再生する」のブロックで、オリジナルのサウンドを録音できるようになりました。録音機能の使い方はこちらをご覧ください。

（アプリにマイクの利用を許可してください。（初回録音時に許可を求めるメッセージが表示されます。））

（iOS 以外では、以前のバージョンより録音機能に対応済みです。）



（2020/09/30 現在）